



急ピツチで建設が進む貯木場・荷さばき場 日本食品化工東側で

岳南工業地帯の海の
玄関口・田子の浦港
は、四月一日に清水
港につき県下で二番自
の国際貿易
易港として
指定され、世界
に開港した
また、この築港にあわ
せ、市では輸入外材
の米材、南洋材を取り
扱うための「荷さばき
場貯木場」の建設を急
ぎあがり明春完成する

ピツチに進んでいる。
これは日本食品化工の
東側に昭和三十九年十
一月から総工費七億五
千万円を
かけ、水
深二、三
千平方
八千平方
の荷さ
ばき場、水面積二万三
千平方の水面貯木場
を建設しようとするも
の。すでに五〇％がで
きあがり明春完成する

建設が進む貯木場

田子の浦港

「交通事故でケガをし
て、相手から治療費をと
れないで困っている」み
なさんのなかにこんな方
はいませんか。
交通事故にあつたら、
どんな小さなケガでも醫
療官に立ち合つてもらふ
ことが必要です。警察の
事故証明がないと示談の
交渉も不利になるし、自
動車損害賠償責任保険の
請求にも支障があります
自動車責任保険は、無過
失責任主義で被害者に有
利になるようなたてまえ

交通事故

かならず届出を

「交通健全化運動が県下
いっせいに進められていま
す。稲作はなんといつても
農業の柱であり、農業経営
の土台です。そこでお金を
かけないで収量をあげ、より少ない労
力でも反収をあげ品質のよい稲作をする
のが「稲作健全化運動」のねらいです
▽：運動の重点は、地力を増強すること
と、栽培方法を改善すること。地力
の増強は、土の改良剤(ケイ酸肥料など)
をまくことです。一〇アールあた
り三〇〇から四〇〇キロのわらで、田
植えの二カ月からいまえに入れます。
▽：栽培方法を改善することでは、台風
の害をさけるため、収穫の早い品種を

稲作健全化運動を展開中

地力の増強を

7月着工 原田小などの改築

教育施設の充実をはか
るため、市ではさくねん
伝法小、須津小、大淵中
東中の新改築を行ないま
した。ことしも七月初旬
から伝法小、須
津小、原田小の
新改築を総事業
費一億四千万円
で行ないます。
伝法小学校は
鉄筋三階建てで
延面積が三九六
三平方、普通
教室は一三教室
特別教室は図書
室、音楽室、家
庭室、図工室、理
科室の五教室がつくら
れます。そのほか給食室
職員室、放送室、体育器
具室などがつくられます
須津小学校は、鉄筋三
階建て延面積二七四三平方
で、普通教室四教室が
つくられるほか、特別教
室は図工室、理科室など
五教室と、職員室、放送
室などがつくら
れます。
原田小学校は
鉄筋三階建てで
延面積五四二三
平方、普通教
室は二二教室
特別教室は
音楽室、家庭室
など五教室と職
員室、給食室な
どがつくられま
す。
そのほか、ことしは大
淵第一小学校に二五ア
ールをつくるほか、神戸
小学校に室内体育館がつ
くられます。

おしらせ

生ワク投与

5月23日から実施
衛生課では、小児マヒ
予防生ワクチンの投与を
次のとおり行ないます。
▽該当者一昭和四十年二
月一日から昭和四十一年
一月三十一日までで
生れた乳児と前日まで
に二回投与していない幼
児
◇日程一五月二十三日一

東小学校・橋幼稚園、
五月二十四日一吉永交
所・原田支所、五月二
十五日一元吉原幼稚園
・鈴川公会堂、五月二
十六日一大淵第一小学
・校・神戸小学校、五月
二十七日一今泉小学校
・伝法小学校、五月二
十八日一曙幼稚園・市
体育館
◇時間一午後二時から三
時まで

下水道の排水は指定工事店で

吉原市の下水道事業は
昨年四月から業務を始め
すでに六〇〇世帯の方が
施設を利用しています。
下水道は、家庭から排
出される汚水や尿を衛
生的に処理するためのも
ので、文化生活にはなく
てはならないものです。
排水区域内の方は一日
も早く排水設備をもうけ

てください。
なお、排水工事は市が
指定した次の工事店にな
ければ工事ができません
から注意してください。
山田設備工業 和町二
佐野配管工業 南町
石井設備工業 中里八幡
芹沢配管工業 東本通二
沼津設備工業 伝法町一
大鈴工業 傘木
大法工業所 片宿
大木工業所 片宿

作品を募集中

教育委員会が第一回「働く者の写真
展」の作品を募集していますので、応
募してください。
◇資格一市民または市内在勤者で、会
社などに働くすべての従業員
◇出品点数一一人五点以内・題一自由
◇制限一四寸切。組写真はカビネ版で
四枚以内(未発表のもの)
◇搬入期日一五月十四日
◇搬入方法一各事業所ごとにまとめて
教育委員会へ搬入
◇会期一五月二十日一二十三日

苦情、不満は行政相談所へ

行政相談所を毎月二回開設しますので、行
政への苦情、不満をおもちの方はおいでくだ
さい。
▽とき一第1・第3月曜日(5月16日、6月
は6日・20日)午前9時一12時
▽ところ一市長公室
▽担当一今泉春枝行政相談委員
※相談日以外の日でも、市の連絡委員が相談
に応じます。
・今泉さんの住所一吉原市市場町②〇七二二
・行政相談の窓口一市長公室広報係



市役所

16

製パン所

「市営のパン工場が
あるとききましたが、
みせてもらえますか」
他都市からみえるお客
さんが、よくこんなこ
とをいいます。それは
ず、市が直営で学校給
食パンを製造し、学童
に食べさせていること
は、全国でも言葉を
のぞけば二、三しか
いからず。
その市立製パン所は
昭和三十八年に今泉小
学校の校庭につくられ
たもので、近代的な設
備、能率のよさは、日
本の折りがみにつけ
られていました。「こと
もかパンを残さなくな
つた」先生、父兄から
大へん喜ばれている給
食パンはどうして作ら
れているか、ちよつと
のぞいてみましょう
市立製パン所は、内
田信義所長以下二十一
人の職員がいて、仕込
係、分割係、整形係、
かま係、出荷係に分か
れています。
工場は、鉄筋コンク
リート一部二階建五七
二平方、室内は明る
く、衛生的に作られ
ています。機械は、ボ
タン一つで自由に動か
すことのできる最新式
のもので、二四〇〇〇
食を八時間で仕上げる
製パン能力をもってい
ます。
粉ふるい機は、小麦
粉五袋を五分たらず
で処理して、ミキサー
におくり、水、イース
ト菌を混ぜて、第一酸
酵室で三時間酸酵しま
す。酸酵したものに砂
糖、粉ミルクなどを混
ぜ、再びミキサーでね
づ、再び分割機で毎時
三〇〇〇個を自動的に
分割します。分割した
パンは、丸め機で丸め
パンの休憩室ともいう
べきブルーフアを通り
整形機に送ります。型
をととのえたパンは第
二酸酵室で三十分酸酵
します。最後にトレン
オープンにいれ、ここで
コッペは十五分、食パ
ンは五十分をかけ自動
的に焼き上げます。
こうしてできあがつ
たパンは、市内の小中
学生徒約一五〇〇〇人
に週五回、給食パンと
して届けられます。
給食パンをおいしそ
うにたべるよい子たち



吉原市文化財保護条例に
もつづく文化財専門委
員に次の方々が決まり
ました。
・刀剣、仏像
・加茂善八一東園窪
・刀剣、書道
・松永寿彦一宮町
・中井林作一木町二
・古書、木芸品
・神尾久雄一西比奈町
・陶芸
・塩谷景彦一吉日町一



市民会館だより

◇労働者A例会一五月十六
日、午後六時から、大
ホール
◇防火管理者講習会一五
月十九、二十日、午前
九時から午後四時まで
第一集會室
◇労働者B例会一五月十九
日、午後六時から、大
ホール
◇働く者の写真展一五月
二十、二十一、二十二
二十三日、午前九時か
ら、ロビー

今月の納税

保険税 2期
もうお済みですか...
未納の方は早めに納めま
しょう。